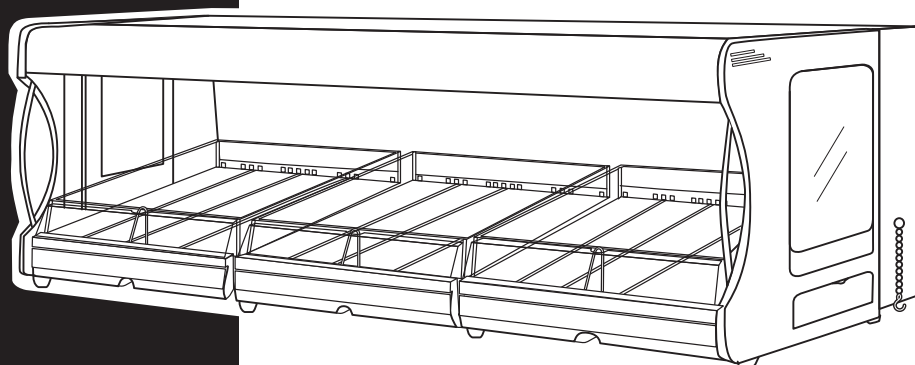


この度は「棚カンウォーマー」をお買い求めいただきまして
ありがとうございました。
この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

棚カンウォーマー

TW75-C3



目次





安全上のご注意	1
各部の名称	3
設置方法	4
使用方法	5
蛍光灯とグロースターターの交換	7
お手入れ方法	8
困ったときは	10
製品仕様	11
アフターサービスについて	14
製品保証規定	

安全上のご注意






- ◎ ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ◎ ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。
- ◎ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

— 安全のために必ずお守りください —

■ 誤った使いかたをしたときに生じる、危険や損害の程度を区分して説明しています。

 警告	死亡または重傷を負う恐れがある内容です。
 注意	軽傷を負うことや財産の損害が発生する恐れがある内容です。
■ お守りいただく内容の種類を次の区分で説明しています。	
	製品の取り扱いにおいて、してはいけない内容です。
	製品の取り扱いにおいて、実行しなければならない内容です。

設置するとき

 警告		● 右記のもの付近には絶対に設置をしない ・ 発火の恐れがあります。 可燃物 可燃性ガス 揮発性の高いもの
		● アース線は右記のものには接続しない ・ 感電の恐れがあります。 ガス管 水道管 アンテナ端子 電話端子
		● 「交流100ボルト」以外の電圧で使用しない ・ 発火や感電の恐れがあります。
		● 延長ケーブルやタコ足配線、他の器具との分岐コンセントは使用しない ・ 分岐コンセント部分や電線が異常過熱し、火災の原因になります。
		● 本体に水を掛けたり、水につけたり、水洗いをしない ・ 感電や故障の恐れがあります。
		● 電源コードを加工したり、束ねたり、上に物を置いたり、引っばったりしない ・ 発火や感電の恐れがあります。
		● 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ・ 発火や感電の恐れがあります。
		● 雨水のかからない場所に設置する ・ 製品内部に水が入り、感電の恐れがあります。
● 湿気の少ない場所に設置する ・ 湿気が多いと電気配線・コードが劣化して、感電の恐れがあります。		
 注意		● 運搬は必ず2人で行う ・ 1人で行うと本体を落とし、ケガや本体を破損する恐れがあります。
		● 「水平で丈夫な台」の上に置く ・ 落下してケガをする恐れがあります。

使用するとき

⚠ 警告	⊘	● 容器のぬれた飲料は入れない ・ 製品内部に水が入り感電の恐れがあります。
		● ぬれた手で電源スイッチを操作しない ・ 皮膚がぬれていると電気を通しやすくなり、感電の恐れがあります。
⚠ 注意	⊘	● 本体の上に物を乗せたり、寄り掛かったりしない ・ 転倒事故でケガをしたり、製品故障の原因になります。
		● 運転中はヒータートレイに手を触れない ・ ヤケドの恐れがあります。
		● 炭酸飲料は絶対に温めない ・ 破裂する恐れがあります。
		● 牛乳や食品は温めない ・ 品質が劣化する恐れがあります。
	● 「コールド専用品」の表示がある飲料は温めない ・ 品質の劣化や容器が変形する恐れがあります。	
	⚠	● 庫内に入れる飲料の品質保持のために、「先入れ先出し販売」を行う ・ 品質が劣化する恐れがあります。

お手入れのとき・移動するとき

⚠ 警告	⊘	● 電源スイッチ部には、水や洗剤をかけない ・ 感電の恐れがあります。
		● ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない ・ 皮膚がぬれていると電気を通しやすくなり、感電の恐れがあります。
		● 電源コードを引っ張って電源プラグを抜かない ・ 電源コードが破損して、感電や発火の恐れがあります。
⚠ 注意	⚠	● お手入れや移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く ・ 機器に電気が供給されているため、感電の恐れがあります。
		● 万一、本体を落としたり破損した場合には、ただちに使用を停止して点検を受ける ・ 内部の電気配線が破損している場合など、感電や発火の恐れがあります。
⚠ 注意	⊘	● 庫内に飲料を入れたまま本体を移動しない ・ 中の飲料が落下して、ケガの恐れがあります。

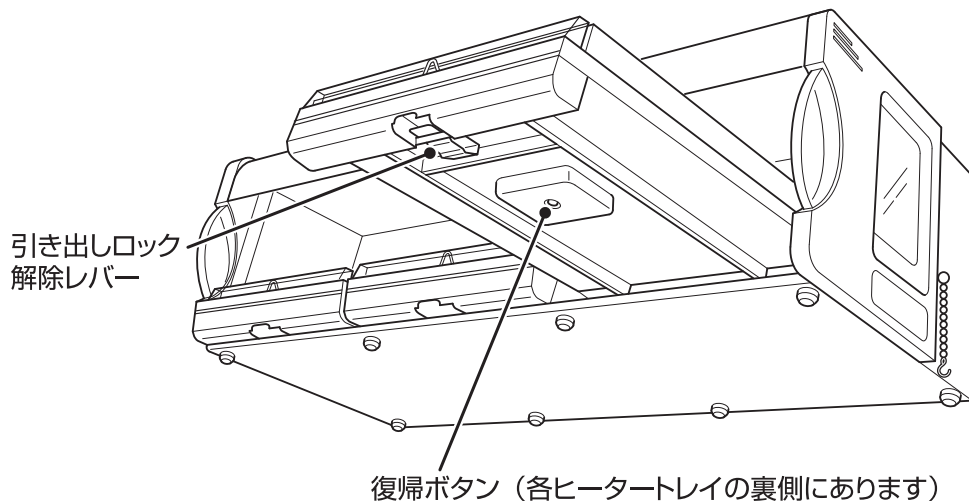
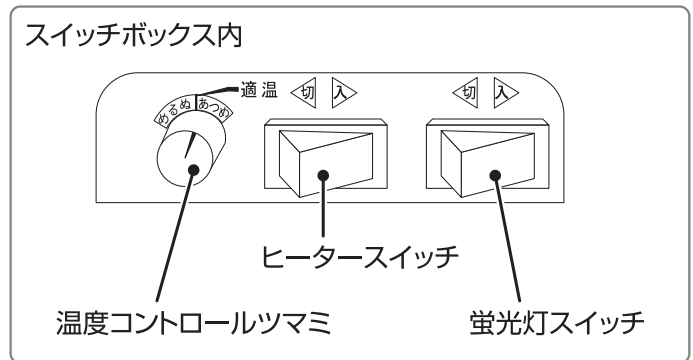
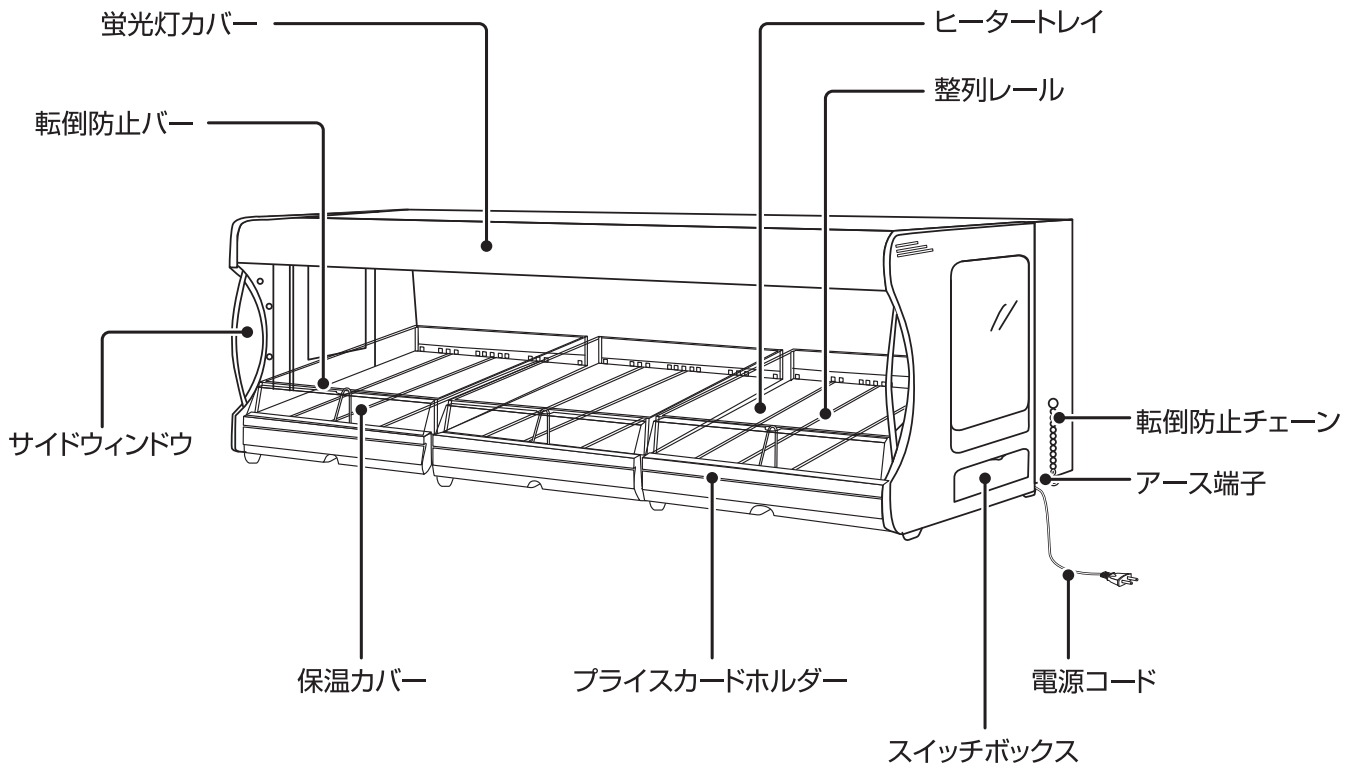
正常に作動しないとき

⚠ 警告	⊘	● 当社指定の修理業者以外は、絶対に分解したり修理は行わない ・ 発火したり、異常動作してケガの恐れがあります。
⚠ 注意	⚠	● 庫内の飲料が異常に「あつい」ときは、使用を停止する ・ ヤケドの恐れがあります。「サービス窓口」にお問い合わせください。(14ページ参照)

ご使用にならないとき

⚠ 注意	⚠	● 湿気の少ないところに保管する ・ 電気配線・コードが劣化して、再度ご使用される際に感電の恐れがあります。
-------------	---	---

各部の名称



設置方法

■「安全上のご注意」を必ず守っていただき、正しく設置してください。

1 ゴンドラや丈夫な台の上に設置する

- 棚に設置する場合、転倒防止チェーンで本体を棚に固定します。

注意

- ・必ず2人以上で行ってください。
- ・指などを挟まないようにしてください。
- ・本体を転倒防止チェーンで必ず固定してください。
- ・蛍光灯部分は持たないでください。

本製品は、次の場所には設置しないでください。

- ・高温多湿な場所
- ・エアコンの風が強くあたる場所
- ・熱の影響を受ける場所
(オープン、蒸し器、冷凍ケース等の近くは避ける)

2 アース線を取り付ける

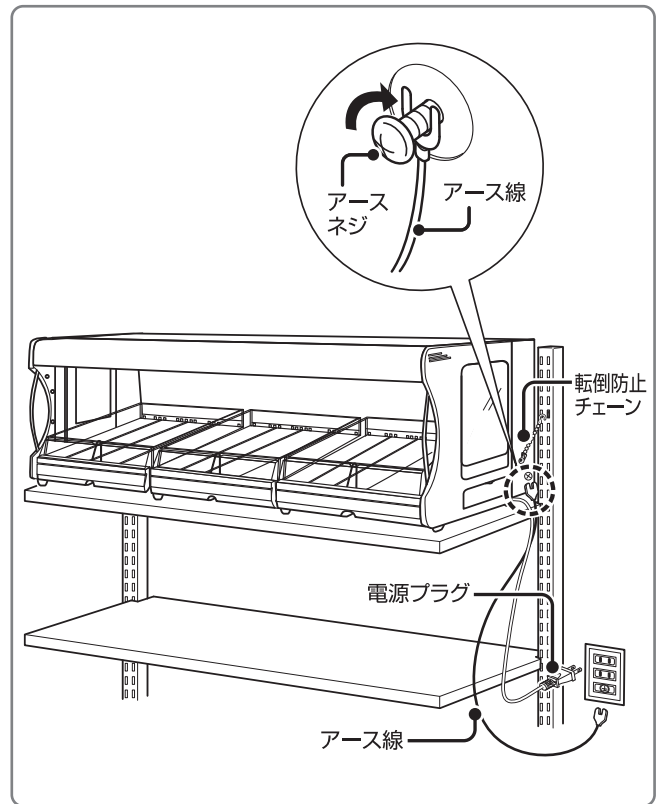
- ① 本体のアースネジをゆるめ、アース線を接続します。
- ② アース線の反対側の先端部分を、アース端子に接続します。

3 電源プラグを差し込む

- 電源プラグをコンセントに差し込みます。

注意

電源コードは、踏んだり、引っ掛けたりしないでください。

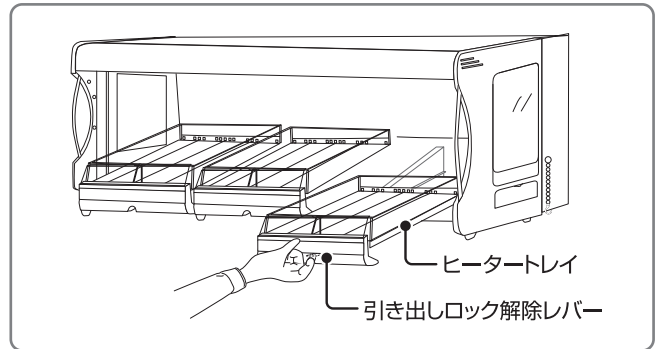


使用方法

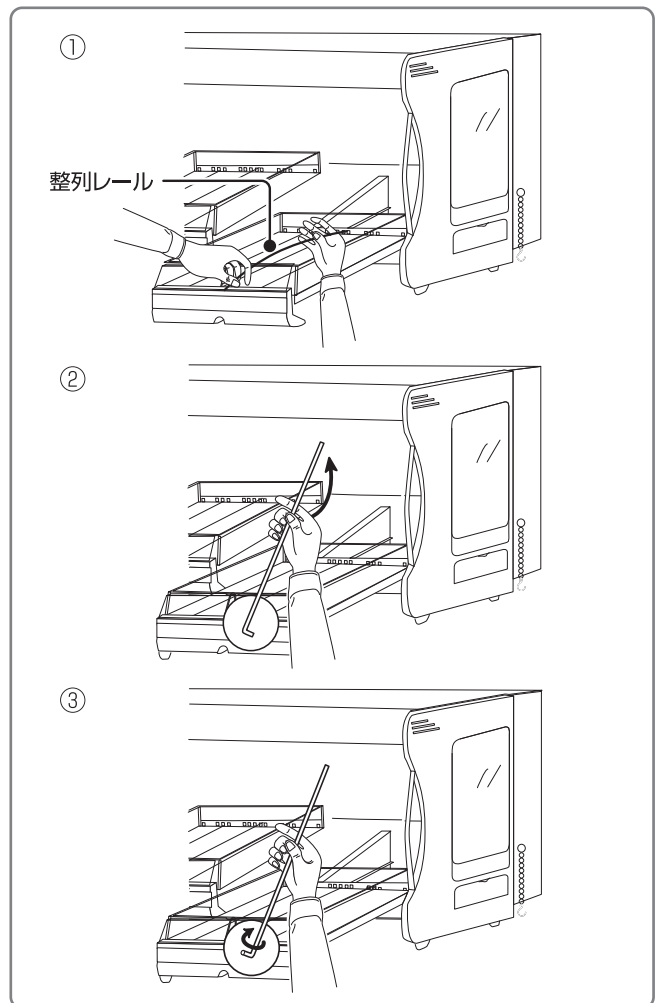
■「安全上のご注意」を必ず守っていただき、正しく使用してください。

1 ヒータートレイを引き出し、整列レールの間隔を調整する

- 「引き出しロック解除レバー」を指で押し上げて、ヒータートレイを引き出します。
- 陳列する飲料に合わせて間隔を調整します。
- 飲料が整列レールに乗り上げないように手前と奥の穴の位置を揃え、隣のレールと平行にします。



① 整列レールを反らして、奥の穴から抜きます。



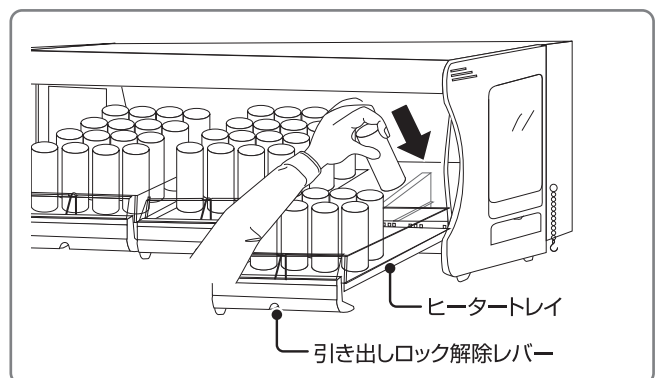
② 整列レールを右図のように持ち上げます。

③ 先端の折り曲げ部が上を向くように整列レールを回して外します。

④ 取り付けは上記と逆の手順で行います。

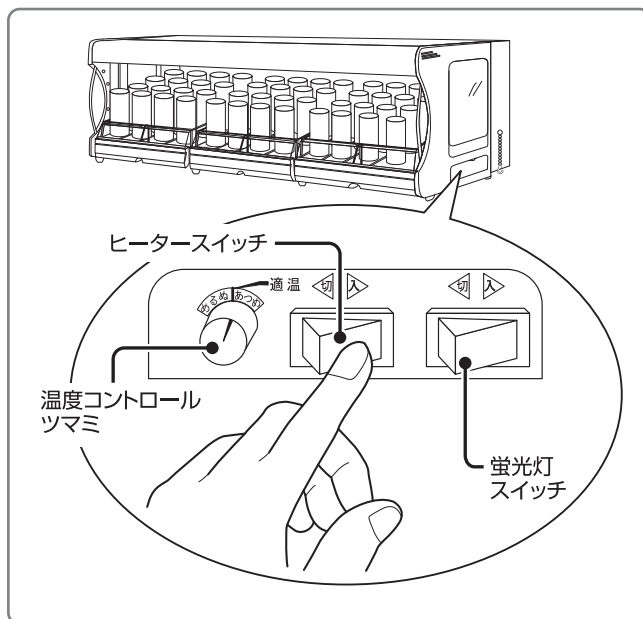
2 庫内に飲料を入れる

- ① ヒータートレイを引き出した状態で飲料を並べます。
※ 補充の際は必ず奥から並べ、先に入れた商品から販売するようにしてください。
- ② 飲料を並べたらヒータートレイを「カチッ」と音がするまで押し込みます。



3 スイッチボックスのフタを開け、ヒータースイッチと蛍光灯スイッチを「入」にする

- ヒータースイッチと蛍光灯スイッチが点灯します。
- 温度コントロールつまみを適温の位置に合わせます。温度はお好みに応じて調節が可能です。
- ヒータースイッチを「入」にしてから、およそ2時間半で全ての商品が温まります。



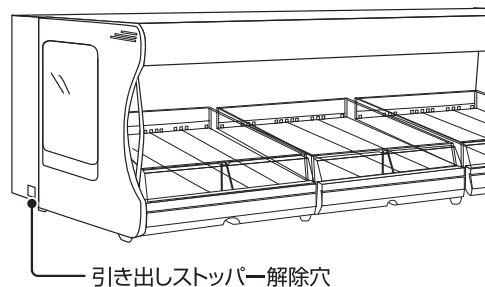
安全装置について

① 転倒防止装置

- 転倒防止のため、1つのヒータートレイを引き出すと、他のトレイは引き出せない機構となっています。

■ すべてのヒータートレイが引き出せなくなったとき

本体左側面の「引き出しストッパー解除穴」にボールペン等を「ガチッ」と音がするまで押し込むとストッパーが解除され、ヒータートレイが引き出せるようになります。



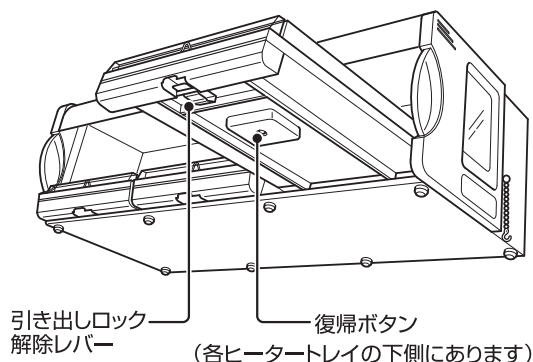
② 過昇防止装置（復帰ボタン式）

- トレイ温度が「異常にあつく」なった場合、過昇防止装置が働いてそのトレイの加熱が停止します。

■ リセットのしかた

温まらないヒータートレイの裏にある「復帰ボタン」を指で押します。

※リセットしても復旧しない、もしくは1日に何度も過昇防止装置が働く場合は、「サービス窓口⇒14ページ」にお問い合わせください。

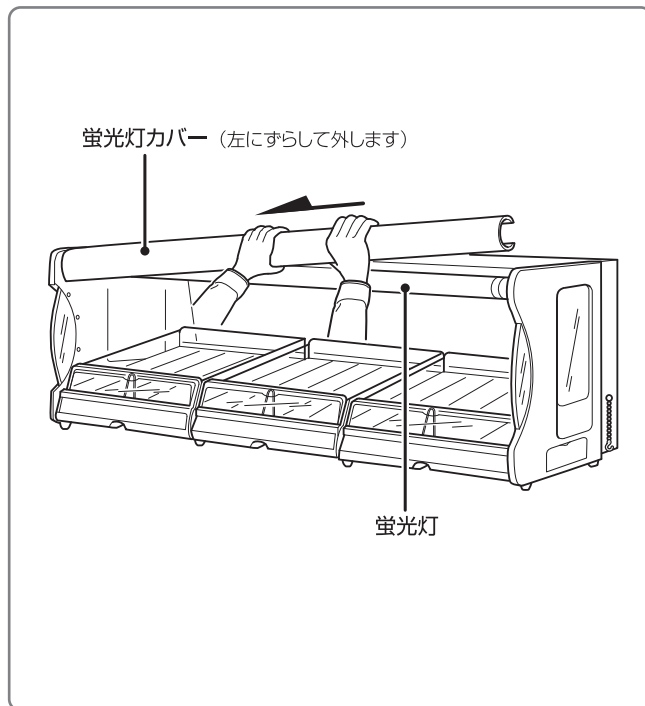


蛍光灯とグロースターターの交換方法

■ 蛍光灯が点灯しなくなったら、蛍光灯またはグロースターターを交換してください。

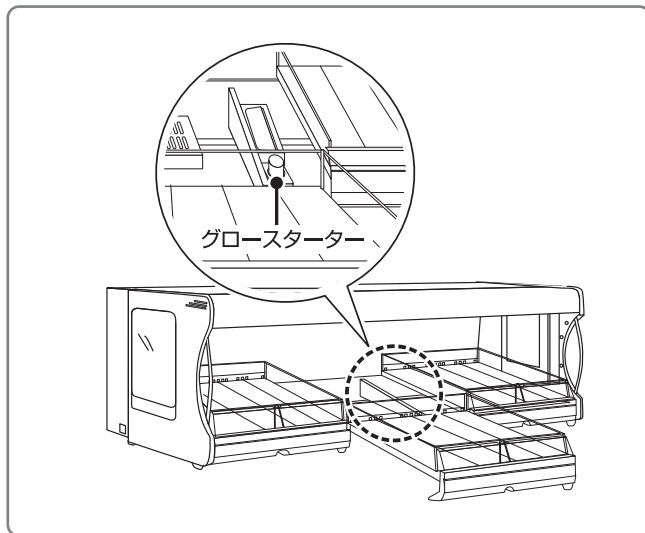
蛍光灯の交換

- 1 蛍光灯スイッチとヒータースイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜く
- 2 蛍光灯カバーを取り外す
 - 左にずらして取り外します。
- 3 蛍光灯を取り外す
 - 蛍光灯を手前に45度程度回転させて、ソケットから取り外します。
- 4 新しい蛍光灯を取り付ける
 - 蛍光灯型式：FL32SD
 - ※ 蛍光灯は消耗品です。
- 5 取り外しと逆の手順で、蛍光灯カバーを取り付ける
 - ※ 蛍光灯を交換しても点灯しない場合は、グロースターターを交換してください。



グロースターターの交換

- 1 中央のヒータートレイを引き出し、飲料を取り出す
- 2 ヒータートレイの奥にあるグロースターターを、左に回して外す
- 3 新しいグロースターターを右に回して取り付ける
 - グロースターター型式：FG5P
 - ※ グロースターターは消耗品です。



お手入れ方法

■「安全上のご注意」を必ず守ってください。また、次の手順にそってお手入れを行ってください。

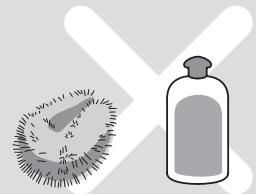
「使用できる」 お手入れ用品

- 中性洗剤
- 柔らかい布



「使用してはいけない」お手入れ用品

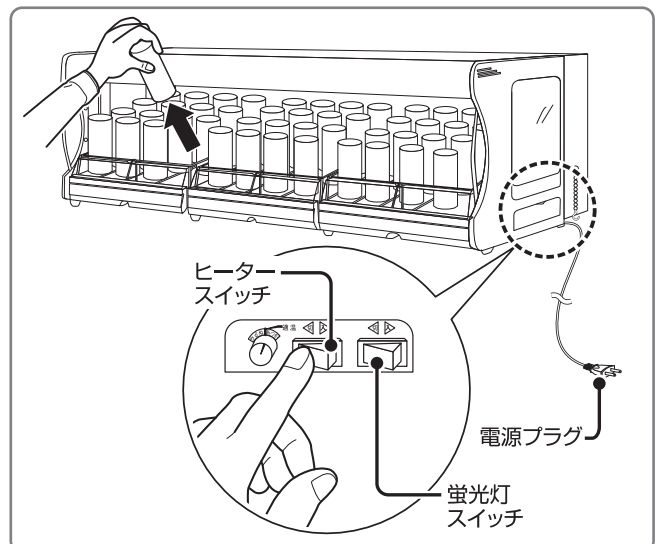
- 酸性・アルカリ性の洗剤・洗剤・漂白剤
(表面の変色・シミの原因)
- クレンザー・みがき粉(粉末、研磨力の強いもの)
(研磨剤によるキズの原因)
- 塩酸・クエン酸、シンナーなど
(表面の変色・シミの原因)
- アルミ付きのスポンジ、メラミン系スポンジ、
ナイロン・金属のたわし
(表面を傷める原因)



本体の清掃

1 ヒータースイッチと蛍光灯スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜く

2 庫内の飲料をすべて取り出す



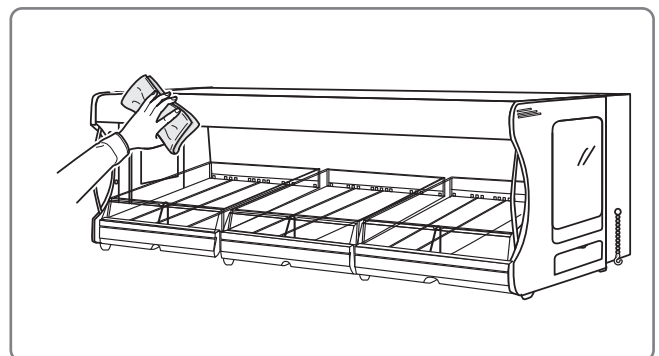
3 外装を清掃する

- よく絞った柔らかい布で軽く拭いてください。

注意 汚れがひどいときは、中性洗剤で拭き取ってください。

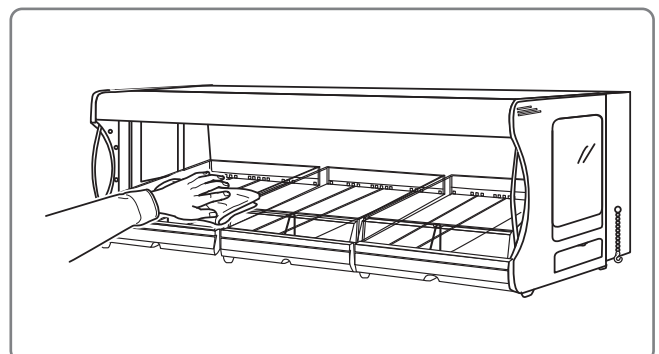
Point 仕上げのワンポイントアドバイス

清掃後、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で樹脂部を拭くと、静電気防止になります。



4 内装を清掃する

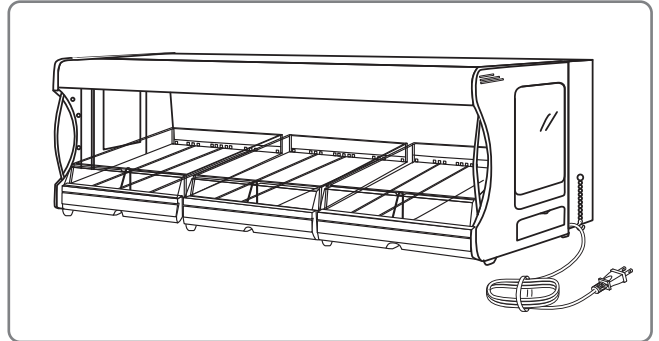
- 柔らかい布でから拭きしてください。



本体の保管 (長期保管される場合)

1 本体の清掃の全ての項目を行う
「⇒8ページ」

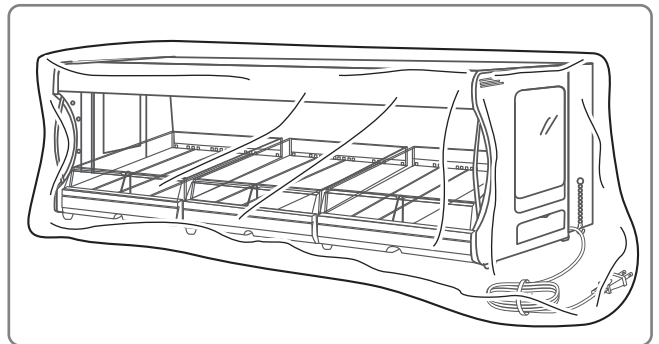
2 電源コードを束ねる



3 ポリ袋やダンボールをかぶせる

4 湿気の少ない場所で保管する

注意 縦置きにして保管しないでください。



困ったときは

- 修理を依頼される前に下記の項目をお試しください。
改善されないときは「サービス窓口⇒14ページ」にお問い合わせください。

症状	原因	対処方法	参照ページ
温まらない	電源プラグがコンセントから外れている	電源プラグをコンセントに差し込んでください	⇒ 4 ページ
	ヒータースイッチが「切」になっている	ヒータースイッチを「入」にしてください	⇒ 5 ページ
	電気が供給されていない	設置場所のブレーカーの状態等、電気の供給に問題がないか確認してください	—
	過昇防止装置が働いている	復帰ボタンを押してください	⇒ 6 ページ
	改善されない場合、その他の故障が考えられます。 サービス窓口にお問い合わせください		
あつすぎる	他の熱源のそばで使用している	他の熱源から5cm以上離してください	⇒ 4 ページ
	温度コントロールつまみがあつめの位置になっている	温度コントロールつまみを適温の位置にしてください	⇒ 5 ページ
	改善されない場合、その他の故障が考えられます。 サービス窓口にお問い合わせください		⇒14ページ
ぬるい	吹きさらしで外気が影響している	外気を遮断するようにしてください	—
	電源を入れてから2時間半以上経過していない	加温途中です。少しおまちください	—
	温度コントロールつまみがぬるめの位置になっている	温度コントロールつまみを適温の位置にしてください	⇒ 5 ページ
	過昇防止装置が働いている	復帰ボタンを押してください	⇒ 6 ページ
	改善されない場合、その他の故障が考えられます。 サービス窓口にお問い合わせください		
電源コードが破損した	ヒータースイッチと蛍光灯スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いた後、サービス窓口にお問い合わせください		⇒14ページ
電源スイッチが破損した	電源プラグをコンセントから抜いた後、サービス窓口にご相談ください		⇒14ページ
蛍光灯が点灯しない	蛍光灯・グロースターターが寿命の可能性があります	蛍光灯・グロースターターを交換してください	⇒ 7 ページ
すべての棚が引き出せない	引き出しストッパーを解除してください		⇒ 6 ページ
「異臭」や「煙」がでた	ヒータースイッチと蛍光灯スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いた後、サービス窓口にお問い合わせください		⇒14ページ

製品仕様

品名	棚カンウォーマー		
型式	TW75-C3		
収納 本数	ペット	280ml	48本 (12列 × 4本)
		350ml	
	缶	190ml	75本 (15列 × 5本)
		250ml	
外寸 (mm)	W886 × D318 × H300		
質量	19 kg		
定格	AC100V 429W		
照明	32W 直管形蛍光灯 1本		
温度制御方式	IC制御、温度可変コントロール (室温~70℃)		
安全装置	転倒防止装置、過昇防止装置 (復帰ボタン式)		
電源コードの長さ	2.1m		
材質	ABS樹脂、ポリカーボネート樹脂、ボンデ鋼板、ガルバリウム鋼板		

※仕様は、製品の改良のため変更する場合があります。

アフターサービスについて

■ 修理を依頼される前に

- まず、「困ったときは⇒10ページ」の内容を必ずご確認ください。
- それでも直らないときは、サービス窓口（下記）にお問い合わせください。

■ 製品の保証

- 保証期間中は、製品保証規定に従って無償にて修理いたします。
- 保証期間が過ぎている場合は、有償修理とさせていただきます。
- 補修部品の保有期間は、該当機種製造終了後5年間です。

■ 修理依頼のしかた

サービス窓口下記事項をお伝えください。

- お名前または事業所名
- 型 式 **TW75-C3**
- 製品番号（後面下側の製品銘板に記載されている6ケタの数字）
- 故障内容


サービス窓口



日本ヒーター機器株式会社

〒143-0016 東京都大田区大森北1-23-1 NETビル2F

顧客サービス課

 フリーダイヤル

0120-009-187

FAX
03-3768-8222

（年中無休）

製品保証規定

品名	棚カンウォーマー
型式	TW75-C3

1. 保証期間：納品日より1年間
2. 製品が保証期間内に故障した場合、無償修理をいたします。
3. 保証期間中でも次の場合は有償修理となります。
 - 1) 不適当な取り扱いによる故障または損傷の場合
 - 2) 故障の原因が、本製品以外の他の機器による場合
 - 3) 天災地変、異常電圧等による故障、損傷の場合
 - 4) 当社指定のサービスマン以外の方が修理された場合
 - 5) 製品・部品に改造が施されている場合
4. 本規定は日本国内のみ有効です。



日本ヒーター機器株式会社

〒143-0016 東京都大田区大森北1-23-1 NETビル 2F